KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

科目名		科目コード	単位数	開講期	講義形式
グローバルビジネス特論 Global Business Management		Z 220	1 単位	4 学期	ハイフレックス
科目分野		課程領域			
グローバルビジネス		ビジネスマネジメント専門科目			
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー			
山田英二	-	メールアポイントにて随時			

関連している科目(履修推奨科目)

--	--	--

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

本講座は、急激に変化・発展を遂げるグローバル・ビジネスを理解するために、世界を取り巻く様々な問題とそれに対応するグローバル・ビジネスの新しい視座(歴史的考察の見直しを含む)、環境問題などの社会問題とそれに対応する新しいトレンドなどを概観(基本的な構造やメカニズムを理解)する。
本講座はグローバル・ビジネスの基礎を学ぶものであり、特に予備知識などは必要としない。
しかしながら、内容は具体的かつ最新のトレンドを取り上げ、ビジネスの実践に応用可能なものを目指している。

到達(修得)目標

グローバル化するビジネスの新しい視座を得るために、主要地域におけるビジネスの現状を理解するとともに、新しいビジネスの潮流を探索する。

受講対象者

全てのビジネスパーソン

履修上の注意事項やアドバイス

- ※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。
- ※ 担当する教員は実務家教員とする。
- ※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y軸)		ヒューマンパワー (Z軸)		思考プロセス (X軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	○
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー		Z2: 独創力	○	X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力	○	X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力		X4: 設計・開発	○
Y5: 戦略立案		Z5: 変革推進力	○	X5: 変革	
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	○
		Z7: リーダーシップ力	○	X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

プラクティカム

イベント / ケース		教育技法	マテリアル / ツール
1	独自コンテンツの講義及びクラス討議	講義 ディスカッション	参考資料及び講義用スライド
2	毎回講義の論点について質問票を配布	質問票への回答	質問票
3	ファイナルレポート	各自でテーマを設定し、研究	

評価の方法

(総合評価項目と割合)		評価の要点
出席	30%	毎回、事務室より出席簿を準備する。 質問票を配布し、回答を講義開始前までに提出する。 講義は原則参加型で、発言の質と量で貢献度を評価する。
質問票の回答及び講義中の発言	40%	
ファイナルレポート	30%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	「新しいグローバル・ビジネスの教科書」 山田英二著 (PHP新書) 「資本主義の再構築」 レベッカ・ヘンダーソン著 (日経BP)	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	スチュアート・L.ハート「未来をつくる資本主義世界の難問をビジネスは解決できるか」(英治出版) 「共通価値の戦略」マイケル・ポーター、マーク・クラマー共著(DHBR Jun. 2011) 「GEリバースイノベーション戦略」ジェフリー・イメルト、ビジャイ・ゴビンダラジャン他(DHBR Jan. 2010) トーマス・フリードマン「フラット化する世界(上)」(日本経済新聞社) ドミニク・テュルパン 高津尚志「なぜ、日本企業はグローバル化でつまづくのか」(日本経済新聞社) ビジャイ・ゴビンダラジャン「リバースイノベーション」(ダイヤモンド社) C.K.プラハラード「ネクストマーケット」(英治出版) 野村総研「BOPビジネス戦略―新興国・途上国市場で何が起きているか」(東洋経済新報社) 「仕事に効く教養としての世界史」出口治明著(祥伝社) 「入門世界システム分析」ウオーラスティン著(藤原図書)	
参考 URL		
適宜紹介予定		

※ゲストは日程の入れ替えや内容の更新を行う場合があります。

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1.2	グローバル・ビジネスの視座(1) ① グローバル化の歴史 ② グローバル・ビジネスの現状と課題	別途配布する質問票への回答を準備する	山田	180分
	グローバル・ビジネスの視座(2) ③ 企業の在り方再考(CSR、ソーシャル・ビジネス)			
	イベント 事例研究			
3.4	グローバル経営(1) ④ 世界の中の日本	別途配布する質問票への回答を準備する	山田	180分
	グローバル経営(2) ⑤ オープン・イノベーション			
	イベント 事例研究			
5.6	グローバル経営(3) ⑥ グローバル・ビジネスの要諦(土着化)	別途配布する質問票への回答を準備する	山田	180分
	グローバル経営(4) ⑦ ヤクルトの海外展開(事例研究)			
	イベント 事例研究			
7.8	グローバル経営(5) ⑧ 新しいフロンティアとしてのBOP	別途配布する質問票への回答を準備する	山田	180分
	グローバル経営(6) ⑨ リバース・イノベーション			
	イベント 事例研究、ファイナルテスト			

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。

※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。